

Q

高すぎる国保税。せめて多子世帯の均等割の減免を

A 財政が厳しく、減免するにしろは困難である

鈴木 三男



Q 国保税が高すぎて支払いが大変困難である。家族が増えることに加算され、家族の多い世帯は大変な負担である。多子世帯の均等割を減免している自治体は、県内にあるのか。
A 減免は、ふじみ野市と杉戸町。鴻巣市と富士見市は制度改正に伴う激変緩和の減免で3年の措置である。

Q 深谷市の国保加入者で18歳未満の子どもが3人以上いる世帯はどれくらいあるのか。金額はどうか。
A 260世帯で301人、その金額は、およそ632万円である。

Q 深谷市でも多子世帯の均等割を減免すべきではないか。
A 高齢化に伴う医療費の増大など財政も厳しく減免は困難である。

Q 高崎線の深谷駅南口に接続する市道で高崎線に並行している道路が狭く、交互通行が大変困難だが、拡幅などの整備の予定はあるのか。
A この道路は、生活道路となっており、整備要望が出ていないので

1 深谷駅南口の市道の整備予定は
Q 高崎線の深谷駅南口に接続する市道で高崎線に並行している道路が狭く、交互通行が大変困難だが、拡幅などの整備の予定はあるのか。
A この道路は、生活道路となっており、整備要望が出ていないので

臨時財政対策債の発行可能額と発行額一覧 (鈴木作成) (千円)

年度	平成	臨時財政対策債発行可能額	臨時財政対策債発行額	未活用金額
6	18	1,545,693	1,545,600	93
2007	19	1,402,436	1,402,436	0
8	20	1,313,591	1,313,591	0
9	21	2,038,742	2,038,742	0
10	22	3,749,794	1,000,000	2,749,794
11	23	3,215,605	1,850,000	1,365,605
12	24	2,667,132	900,000	1,767,132
13	25	2,583,028	2,000,000	583,028
14	26	2,447,374	2,000,000	447,374
15	27	2,210,515	1,000,000	1,210,515
16	28	1,858,020	800,000	1,058,020
予定	17	1,973,494	1,000,000	973,494

☆臨時財政対策債の発行可能額の活用を求めて質問しました。

1 同和行政裁判の最高裁の判決は
Q 同和行政を終了したことに對する終了差し止めの最高裁の判決は、3月に上告理由なしと棄却した。

Q 県道深谷・寄居線の高崎線踏切周辺の整備の予定はどうか。
A 埼玉県に確認したところ、「踏切を拡幅するため、路線測量を実施した。引き続き関係機関と協議しながら進めたい」とのことである。



Q

幡羅官衙遺跡を今後どう活用していくのか

A 史跡の保存活用計画策定の中で検討していく

田口 英夫



Q 幡羅官衙遺跡は、幡羅郡の役所跡として、国史跡として指定された貴重な遺跡である。この価値を、どのように市民の方々に伝えていくのか。
A 現在2カ所設置している案内板を増やすとともに、幡羅公民館に出土品を展示するなど幅広く検討していく。また、今年の11月10日に国史跡指定記念シンポジウムを開催するなど、より多くの市民の方々に遺跡の価値を伝えていく。

Q 今後、この歴史的な遺産をどのように活用していくのか。
A 文化庁の補助を受け、史跡の保存活用計画を策定していく。この中で、市民に愛される遺跡になるよう考えていく。

Q 芝生を張るなどして、子供たちが自由にボール遊びができるような広場や、隣接する熊谷市の公園と一体的な公園として整備できないか。
A 市民にとって憩いの場となるよう、広場や公園としての整備活用も選択肢の一つとして検討していく。

Q 芝生を張るなどして、子供たちが自由にボール遊びができるような広場や、隣接する熊谷市の公園と一体的な公園として整備できないか。
A 市民にとって憩いの場となるよう、広場や公園としての整備活用も選択肢の一つとして検討していく。



幡羅官衙遺跡

Q

岡部駅周辺の「あり方検討会」を立ち上げ協議すべき

A 「あり方検討会」に関しては住民主体で進めて欲しい

角田 義徳



Q 場外舟券売場環境整備協力費の過去5年間の総額と使途は。
A 平成24年から28年までの5年間で約7億3200万円である。使途については、①ポートピア岡部の周辺環境整備、②教育の充実、③地域福祉事業の財源として活用している。

Q 環境整備基金を利用してJR岡部駅周辺の整備を行うことは可能か。
A 地元の合意が得られ、市として必要なものであれば、財源のひとつとして基金充当を検討する。

Q 雨天時、駅前通りまで渋滞が発生している状況をどう考えているか。
A 鉄道会社の敷地なので市で整備できない。ピーク時の誘導や駅前広場の改良などは、県が集約し行う要望の中で、追加項目として要望する。

1 原郷上野台線について
Q 市がアンダーパスへの変更を判断した最大の理由を聞きたい。
A 地元自治会からの強い要望や、日照権問題等の生活環境面への配慮など、住民の意見をできるだけ計画



新岡部公民館建設予定地を望む

Q 地下道内での防犯対策は。
A アプローチ区間では40メートルに1カ所、鉄道下区間では12メートルに1カ所、照明設備を配置する。また、冠水状況の監視用カメラの設置も検討する。

Q ふかや市商工会では、ふかや花園駅の開業に合わせて、イベントを開催したいとのことだが、市当局の考えは。
A 平成30年10月の開業に向け、記念式典など、秩父鉄道と調整をしている。イベントに関しては、駐車場の確保などの課題もあるが、実施する場合には協力していく。

Q 時系列で開業までのスケジュールは表明できないか。
A 事務をしていく中で、相手がいることなので正確に申し上げられない。平成32年度中の開業を目指している。

Q 時系列で開業までのスケジュールは表明できないか。
A 事務をしていく中で、相手がいることなので正確に申し上げられない。平成32年度中の開業を目指している。



開業を待つ秩父鉄道「ふかや花園駅」

Q

アウトレット連絡協議会とはどのようなものか

A オープン前から検討していく

富田 勝



Q ふかや市商工会では、アウトレット関連として今年度予算計上しているが、今後立ち上げるアウトレット連絡協議会とはどのようなものか。
A 事業者、行政、鉄道、関連団体の元関係者が一体となり、オープン前から意見交換がなされるような連絡協議会などの仕組みづくりなどを検討したい。

Q 平成32年度は33年の3月31日まで、逆算すれば31年秋には造成着手となるが。
A 三菱の建物は1年かかる。逆算すればそのようなスケジュールであれば間に合わない。

Q 西側深谷テラス公園緑地等基本設計業務について、公園地内の観光連携施設はどのようなものか。
A 設計業務の中で、給排水、電源等を想定しておくもので、建てるかどうかも含めて検討中である。

Q ふかや市商工会では、ふかや花園駅の開業に合わせて、イベントを開催したいとのことだが、市当局の考えは。
A 平成30年10月の開業に向け、記念式典など、秩父鉄道と調整をしている。イベントに関しては、駐車場の確保などの課題もあるが、実施する場合には協力していく。

Q 時系列で開業までのスケジュールは表明できないか。
A 事務をしていく中で、相手がいることなので正確に申し上げられない。平成32年度中の開業を目指している。

Q 時系列で開業までのスケジュールは表明できないか。
A 事務をしていく中で、相手がいることなので正確に申し上げられない。平成32年度中の開業を目指している。